

# 三菱商事

# 中期経営戦略2018 成長の加速へ向けて

2018年5月8日

三菱商事株式会社

社長 垣内 威彦

# 中期経営戦略2018の進捗

■「中期経営戦略2018」で掲げた定量目標は、全ての項目で達成。

定量目標

### 「中経2018」で掲げた目標

2018年度純利益 3,000億円

2020年頃ROE二桁

累進配当方針/柔軟な増配

#### 成果

17年度 <u>5,602億円</u> (事業系 3,668、市況系 1,938)

18年度 6,000億円 (事業系 3,960、市況系 1,970) を計画

17年度 10.9%

18年度 10.8%を計画

16年度 **80円**、17年度 **110円** 

18年度 115円 を計画

■本中経期間中に導入した仕組みによる成果も着実に進捗。更なる成長に向けた取組みを加速。

## 仕組み導入による狙い

- | 最適バランス実現と「事業経営」へのシフトを | 可視化
- B 成長に向けた全社による配分原資の活用
- C 位置付け区分に基づき資産の入替を加速

#### 成果

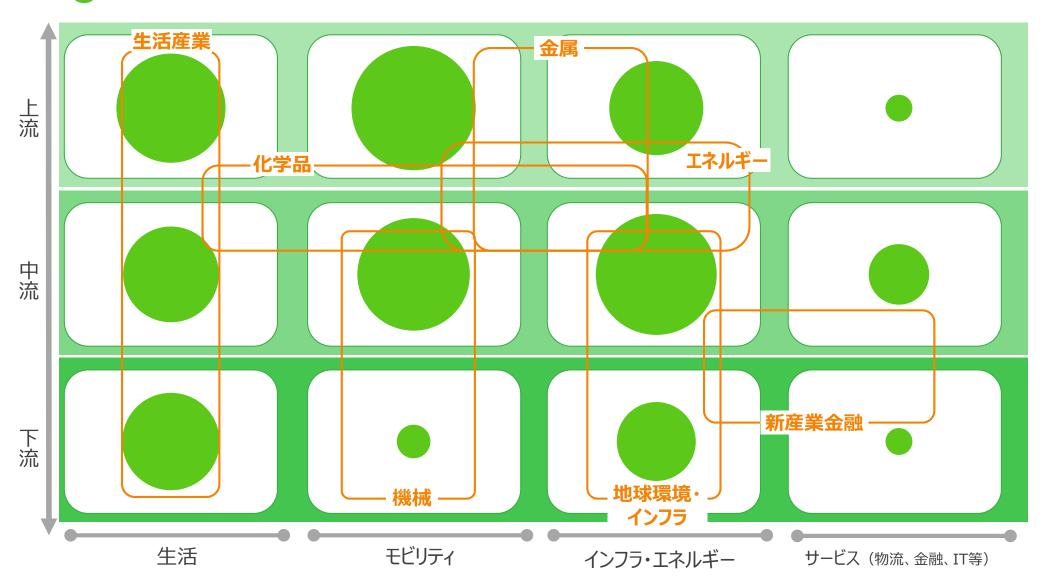
- A-1. 最適バランスの達成に目途(2018年度末)
- A-2. 連結起点で権限体系を見直し、連結経営を深化
- B-1. 事業ポートフォリオによる成長戦略の構築
- B-2. 成長メカニズムの構築と具体事例
- C-1. シェールガス、一般炭、ニッケル等の売却・撤退
- C-2. 事業系収益水準の底上げ

経営の仕組み導入



# 事業ポートフォリオ戦略

- ■全産業を俯瞰し、外部環境の変化と自社の強みを考慮しながら、意図した事業ポートフォリオを構築していく。
  - : 投融資残高イメージ



# 成長メカニズム

■事業ステージに応じて経営資源の投入量や権限委譲等を柔軟に変え、成長を優先した経営の仕組みへと進化する。

